作成日:2022/01/18 Ver.01

単施設研究用

研究課題「双極性障害治療におけるバルプロ酸血中トラフ濃度と副作用との関連」

に関する情報公開

## 1.研究の対象

2019 年 1 月 1 日から 2021 年 11 月 30 日までの間に当院にて双極性状態の治療に対してバルプロ酸を使用し、血中濃度モニタリングを行った 18 歳以上の方

## 2.研究目的・方法・研究期間

本研究では、双極性障害の治療に対してバルプロ酸を使用した場合における、バルプロ酸の血中総濃度と副作用頻度(白血球減少、血小板減少、肝機能障害、高アンモニア血症、低ナトリウム血症など)の関連性を明らかにすることを目的とします。

情報収集は電子カルテから行い、想定症例数は 100 人です。研究期間は、2022 年 01 月 28 日(実施承認日)から 2025 年 03 月 31 日までです。

# 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報:病歴、バルプロ酸の血中濃度、副作用等の発生状況、生年月日 等

#### 4.お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内 で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

## 連絡先:

名古屋大学医学部附属病院 薬剤部

住所:〒466-8560 愛知県名古屋市昭和区鶴舞町 65 番地

電話番号:052-741-2111

担当者:名古屋大学医学部付属病院 薬剤部 岩田彩生乃

研究責任者:名古屋大学医学部付属病院 薬剤部 准教授 溝口博之